

厚生常任委員会資料

令和 7 年 4 月 2 5 日

病院局

目次

I	病院局幹部職員名簿	4
II	病院局の組織及び経営管理課の業務概要	5
III	各県立病院の概況	7
IV	「令和7年度宮崎県立病院事業会計予算」の概要	9

I 病院局幹部職員名簿

(令和7年4月1日現在)

病院事業管理者 病院局長

よしむら ひさと
吉村 久人

病院局医監

しまもと とみひろ
嶋本 富博

病院局次長

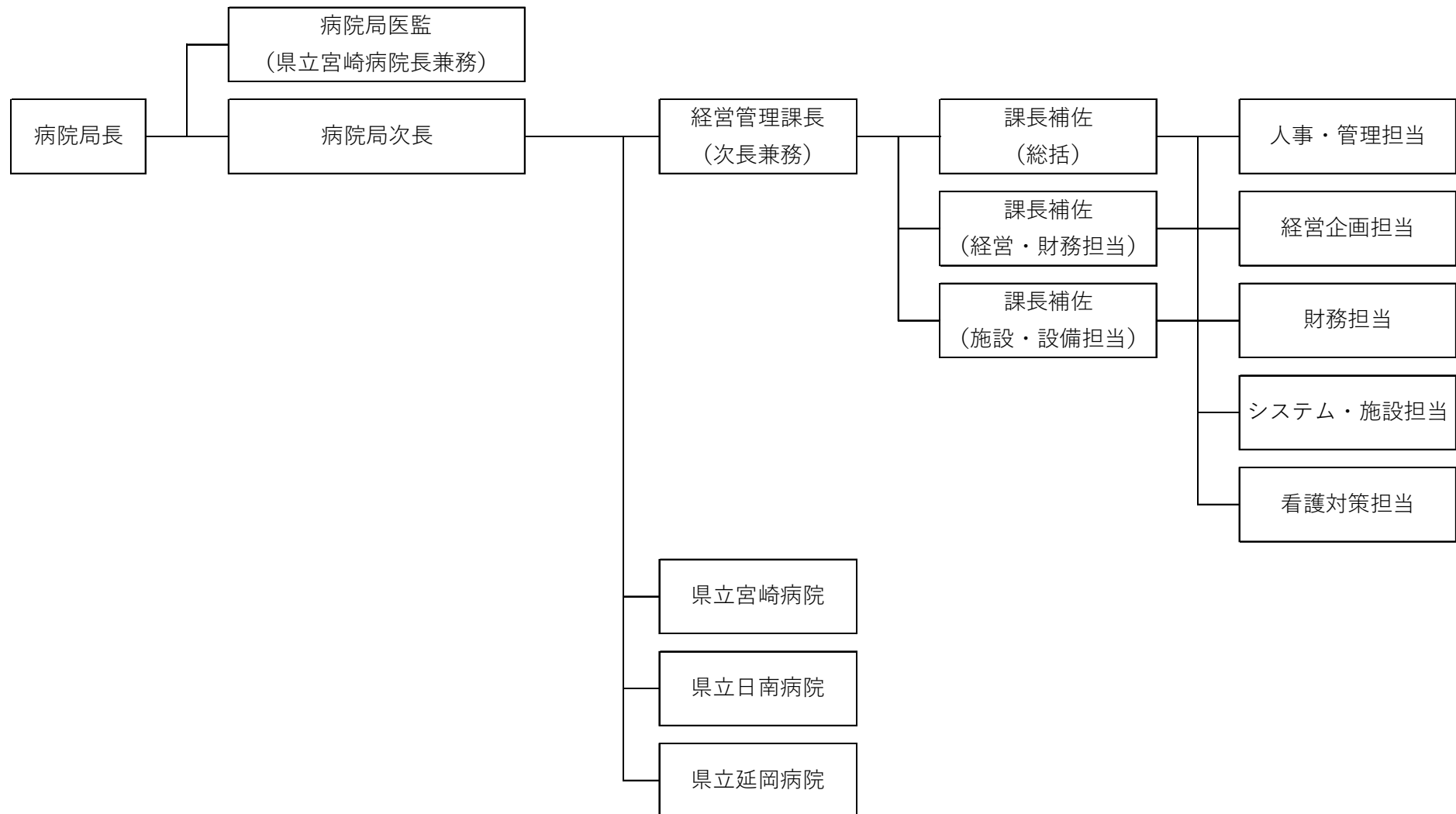
こうづま かつあき
高妻 克明

課名	課長名	課長補佐名
経営管理課	病院局次長兼経営管理課長 こうづま かつあき 高妻 克明	課長補佐（総括） ひきだ ひろうみ 曳田 博海 課長補佐（経営・財務担当） くろき きみとし 黒木 公俊 課長補佐（施設・設備担当） とみた しんすけ 富田 伸介
病院名	病院長名	事務局長名
県立宮崎病院	病院局医監兼病院長 しまもと とみひろ 嶋本 富博	事務局長 ささき しろう 佐々木 史郎
県立日南病院	病院長 はら せいいちろう 原 誠一郎	事務局長 ゆじ まさひと 湯地 正仁
県立延岡病院	病院長 やまぐち てつろう 山口 哲朗	事務局長 うしのはま かずひで 牛ノ濱 和秀

県議会担当 経営管理課 課長補佐（経営・財務担当） 黒木 公俊

Ⅱ 病院局の組織及び経営管理課の業務概要

1 組織



Ⅱ 病院局の組織及び経営管理課の業務概要

2 業務概要（経営管理課）

- ・ 病院事業の総合的な企画及び調整に関すること。
- ・ 県立病院事業会計の予算経理に関すること。
- ・ 病院の運営指導に関すること。
- ・ 組織及び職員の定数に関すること。
- ・ 職員の任免、給与、勤務時間その他の勤務条件、懲戒、研修及びその他の身分取扱に関すること。
- ・ 労働協約その他労働関係に関すること。
- ・ 病院の施設整備に関すること。

Ⅲ 各県立病院の概況

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

		宮崎病院	日南病院	延岡病院
1 開設年月日		大正10年10月	昭和23年 9 月	昭和23年 9 月
2 改築年月日		令和 4 年 1 月	平成10年 2 月	平成 9 年11月
3 病床数	稼働	490床	229床	388床
	許可	502床	229床	410床
4 診療科目	共通科目	内科、脳神経内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、精神科、臨床検査科、病理診断科		
	上記以外	歯科 小児外科 心臓血管外科 救急科 呼吸器外科 内視鏡内科 消化器外科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科	心療内科 耳鼻咽喉科	心療内科 心臓血管外科 救急科 呼吸器外科 耳鼻咽喉科
	科目数	26科	20科	23科

Ⅲ 各県立病院の概況

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

	宮崎病院	日南病院	延岡病院
5 救急医療機能	第三次救急医療施設	第二次救急医療施設	第三次救急医療施設 第二次救急医療施設
6 災害医療機能	基幹災害拠点病院	地域災害拠点病院	地域災害拠点病院
7 職員数	753名	332名	583名
医師	106名	39名	78名
看護師・助産師	518名	226名	400名
コメディカル	109名	54名	92名
事務その他	20名	13名	13名

注：職員数は令和 7 年 4 月 1 5 日時点かつ再任用短時間勤務職員を含まない。

Ⅳ 「令和7年度宮崎県立病院事業会計予算」の概要

経営管理課

(1) 予算の概要

物価高騰など経営環境の悪化に対応するため、「宮崎県病院事業経営計画2021(R6.3改定)」に基づく、経営改革を加速するとともに、救急医療や高度・急性期医療など、県民に高度で良質な医療を安定的に提供するための予算

(2) 予算のポイント

① 予算規模（支出合計）

55,582,972千円（対前年度 ▲1,181,061千円）

※ 収益的支出(10ページ)と資本的支出(12ページ)の合計

② 主な新規・重点事業

- ・ 県立延岡病院手術支援ロボット導入事業 349,910千円
- ・ 県立病院薬剤師勤務環境改善事業 176,082千円
- ・ 県立宮崎病院再整備事業 523,633千円

(3) 業務の予定量

① 許可病床数 1,193床

② 年間患者数

（単位：人）

区 分	令和7年度当初予算	
	年間患者数	一日平均患者数
入 院	341,187	935
外 来	377,832	1,561
合 計	719,019	2,496

IV 「令和7年度宮崎県立病院事業会計予算」の概要

(4) 収益的収支

① 事業合計

収支差は25億7,320万円の赤字、償却前損益は1億5,775万円の黒字

- ・ 給与費は、令和6年度給与改定により +1,373,851千円(+7.0%)
- ・ 材料費は、医業収益や手術件数の増加等を踏まえ +1,254,026千円(+10.2%)
- ・ 経費は、賃金上昇や物価高騰により +426,922千円(+6.0%)

(単位：千円)

区 分	令和7年度当初予算	令和6年度当初予算	増 減
病院事業収益	45,220,774	42,599,038	2,621,736
医業収益	37,943,880	36,610,988	1,332,892
入院収益	26,780,534	25,620,114	1,160,420
外来収益	10,135,036	9,927,467	207,569
一般会計負担金	601,973	650,815	▲48,842
その他	426,337	412,592	13,745
医業外収益	7,276,894	5,988,050	1,288,844
一般会計負担金	4,601,353	3,711,043	890,310
長期前受金戻入	2,440,926	2,064,832	376,094
その他	234,615	212,175	22,440
特別利益	0	0	0
病院事業費用	47,793,977	44,215,573	3,578,404
医業費用	47,149,173	43,602,451	3,546,722
給与費	20,904,042	19,530,191	1,373,851
材料費	13,587,629	12,333,603	1,254,026
経費	7,573,340	7,146,418	426,922
減価償却費	4,770,524	4,235,362	535,162
その他	313,638	356,877	▲43,239
医業外費用	641,804	610,122	31,682
特別損失	0	0	0
予備費	3,000	3,000	0
収支差	▲2,573,203	▲1,616,535	▲956,668
償却前損益	157,745	974,614	▲816,869

Ⅳ 「令和7年度宮崎県立病院事業会計予算」の概要

② 病院別収益的収支

(単位：百万円)

区 分	宮崎病院			延岡病院			日南病院		
	令和7年度 当初予算	令和6年度 当初予算	増減	令和7年度 当初予算	令和6年度 当初予算	増減	令和7年度 当初予算	令和6年度 当初予算	増減
病院事業収益	22,139	20,657	1,482	16,094	15,101	993	6,987	6,841	146
入院収益	12,576	11,645	931	10,067	9,765	302	4,138	4,210	▲72
外来収益	5,474	5,409	65	3,316	3,181	135	1,345	1,338	7
一般会計負担金	2,666	2,307	359	1,682	1,318	364	855	737	118
その他	1,423	1,296	127	1,029	837	192	649	556	93
病院事業費用	23,175	21,530	1,645	16,371	14,887	1,484	8,247	7,798	449
給与費	9,752	9,165	587	6,986	6,428	558	4,167	3,937	230
材料費	6,979	6,194	785	5,159	4,671	488	1,449	1,468	▲19
経費	3,335	3,093	242	2,628	2,474	154	1,610	1,580	30
その他	3,109	3,078	31	1,598	1,314	284	1,021	813	208
収支差	▲1,036	▲874	▲163	▲277	214	▲491	▲1,260	▲957	▲303
償却前損益	764	961	▲197	287	673	▲386	▲893	▲659	▲234

※ 四捨五入の関係で、病院事業収益と病院事業費用の差と収支差が一致しないことがある。

Ⅳ 「令和7年度宮崎県立病院事業会計予算」の概要

(5) 資本的収支

収支差は21億 850万円の赤字

- ・ 資本的収入は、一般会計借入金50億円の皆減等により ▲9,724,773千円(▲63.1%)
- ・ 資本的支出は、電子カルテシステム更新の完了等により ▲4,759,465千円(▲37.9%)

(単位：千円)

区 分	令和7年度当初予算	令和6年度当初予算	増 減
資本的収入	5,680,495	15,405,268	▲9,724,773
企業債	2,758,800	7,764,500	▲5,005,700
一般会計負担金	2,921,695	2,640,768	280,927
一般会計借入金	0	5,000,000	▲5,000,000
補助金	0	0	0
資本的支出	7,788,995	12,548,460	▲4,759,465
建設改良費	3,417,305	8,096,318	▲4,679,013
改築整備費	561,055	725,211	▲164,156
改良工事費	800,984	1,079,913	▲278,929
資産購入費	1,931,291	6,157,577	▲4,226,286
リース資産購入費	123,975	133,617	▲9,642
企業債償還金	4,334,690	4,415,142	▲80,452
その他	37,000	37,000	0
収支差	▲2,108,500	2,856,808	▲4,965,308

(6) 主な新規・重点事業

新 県立延岡病院手術支援ロボット導入事業

経営管理課 349,910千円
【財源:補助金、企業債、自主財源】

事業の目的

県北のがん医療提供体制充実を図るため、「宮崎県がん診療指定病院」として県北がん治療の中核的な役割を担う県立延岡病院に手術支援ロボットを導入し、がん医療の地域完結率の向上及び高度化を推進する。

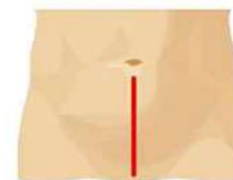
事業の概要

(1) 事業内容

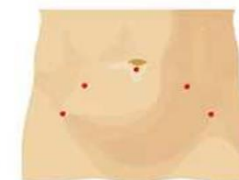
県立延岡病院に手術支援ロボットを導入する。

(2) 事業効果

- ・ 県北地域でのがん治療地域完結率の向上
- ・ 低侵襲医療の拡大(患者負担の軽減)
- ・ 外来化学療法への円滑な移行
- ・ 医療スタッフの負担軽減と人材確保



開腹手術における
切開部



ロボット手術における
切開部

事業の期間

令和7年度

新 県立病院薬剤師勤務環境改善事業

経営管理課 176,082千円
【財源:企業債、自主財源】

事業の目的

県立病院に抗がん薬混合調製ロボット等を導入し、薬剤師の業務負担を軽減するとともに、薬剤師による病棟などでの対人業務等の充実を図る。

事業の概要

(1) 事業内容

県立病院に抗がん薬混合調製ロボット等を導入する。

①抗がん薬混合調製ロボット 124,800千円（62,400千円×県立2病院（宮崎・延岡））

※薬品の選択確認や分割、計量、混合等の抗がん薬調製業務を行うロボット

②持参薬鑑別支援システム 51,282千円（17,094千円×県立3病院）

※薬品の形状・色調等をモバイル端末で自動解析し、鑑別報告書に反映



(2) 事業効果

①抗がん薬調製や持参薬の鑑別のための長時間の手作業等が不要になり、薬剤師の業務負担を軽減

②薬剤師の病棟業務を充実し、薬物療法の有効性・安全性を向上

③医師等と患者の服薬情報等を早期に共有し、処方等を迅速化

事業の期間

令和7年度

県立宮崎病院再整備事業

経営管理課 523,633千円
【財源:企業債、自主財源】

事業の目的

新病院のグランドオープンに向け、駐車場等の外構を整備する。

事業の概要

- (1) 新病院の概要
鉄骨造地上8階建て塔屋1階 延床面積47,603m² 外来駐車場台数 約430台（旧病院約380台）
- (2) 総事業費等 363億円（見込み） 令和7年夏頃事業完了予定



平面駐車場一部供用開始（令和7年4月11日）

事業の期間

令和5年度～令和7年度

(7) 経営改善に向けた取組状況

1 収益の確保

- 外部コンサルタントを活用した診療報酬制度（DPC制度）への適切な対応

令和6年度 コンサル実施回数 35回

宮崎病院：10回（施設基準「緊急整備固定加算」の取得 等）
延岡病院：11回（収益向上・業務効率化に向けた実地調査 等）
日南病院：14回（外部コンサルタントのシミュレーション等を参考にした病棟再編 等）

令和6年度入院・外来収益見込額 対前年度 12億7,500万円増（4.1%増）

※令和6年度診療報酬改定率：0.88%（本体）

宮崎病院：7億 600万円増（4.6%増）
延岡病院：6億6,000万円増（5.9%増）
日南病院：9,100万円減（1.8%減）※主に患者数の減少によるもの

2 費用の節減・見直し

令和6年度効果見込額 2億7,300万円

- 医薬品等の共同購入や専門家を活用した価格交渉による費用節減 1億1,800万円
- 宮崎大学と連携したSPD（物流管理業務）活用による診療材料費削減 1億3,600万円
- 医療機器等の共同調達による費用削減 1,900万円
- 宮崎病院、日南病院で原価計算システム運用開始（令和6年12月～）

3 各病院の取組

(1) 宮崎病院

- がん医療機能の高度化（IMRT（高度な放射線治療）の導入 等）
 - ・ 令和6年10月：新たな放射線治療医の配置
 - ・ 令和7年3月：IMRT機器設置（令和7年9月頃治療開始見込み）
- 高度な最先端医療の提供
 - ・ ダ・ヴィンチ手術実績：令和6年度：122件（対前年度 + 3件）



(2) 延岡病院

- ハイブリッド手術室の運用
 - ・ 令和6年4月 本格運用開始
 - ・ 手術・検査件数（心臓カテーテル等）：令和6年度：145件
- 外来化学療法提供体制の充実
 - ・ 外来化学療法延べ件数：令和6年度：3,463件（対前年度 + 34件）



(3) 日南病院

- 病院機能最適化、病棟再編
 - ・ 稼働病床数：281床 ⇒ 229床（令和6年12月1日付け 52床削減）
 - ・ 病床利用率：58.8%（令和6年11月）⇒ 76.4%（令和6年12月～令和7年3月 平均）
- 公立病院等との機能分化
 - ・ 日南市長・串間市長を訪問の上、今後の連携強化を依頼
（日南市訪問：令和6年7月31日、串間市訪問：令和6年8月26日）
 - ・ 次期地域医療構想を見据えた公立病院のあり方に関する研修会を開催

○ 更なる経営改善の取組（効果額5.5億円）

※ 金額は令和6年度と比較した令和12年度における取組効果の見込額を記載

〈収益の確保〉

- **D P C係数の更なる向上【宮崎病院（令和8年度）】** **1億 500万円 増収**
 - ⇒ “D P C標準病院群”から“D P C特定病院群”への昇格を目指す
 - ⇒ へき地医療拠点病院の指定（令和7年度事業開始）による機能評価係数の向上 等
- **抗がん薬混合調製ロボットの導入【宮崎・延岡病院（令和7年度）】** **2,500万円 増収**
 - ⇒ 薬剤師病棟業務の充実、D P C係数の向上
- **高度急性期医療の拡充【延岡病院（令和7年度）】** **3億 1,000万円 増収**
 - ⇒ H C U（高度急性期病床）の増床（12床→19床）
 - ⇒ 一般病床を16床削減（3西病棟：16床→0床）

〈費用の節減・見直し〉

- **臨床検査の外部委託の見直し【3病院共通（令和7年10月～）】** **3,000万円 節減**
 - ⇒ 委託業者の抜本的見直し
- **放射線治療装置（リニアック）の稼働停止【日南病院（令和7年4月以降）】** **2,100万円 節減**
 - ⇒ 県立病院間の連携・協力の下、放射線治療の実施体制の確保
 - ※将来の機器更新費用等（5.6億円）も節減見込み
- **N I C U・G C Uの規模適正化【日南病院（令和7年度）】** **6,300万円 節減**
 - ⇒ 病床一部休床（10床→3床程度）※N I C U（新生児集中治療室）、G C U（新生児回復室）
- **更なる病棟再編の検討【日南病院（令和7年度）】**
 - ⇒ 令和6年12月の病棟再編（52床削減）の効果を踏まえ検討

Ⅳ 「令和7年度宮崎県立病院事業会計予算」の概要

(8) 「宮崎県病院事業経営計画2021」の収支計画の見直しについて

収支計画について

- 国ガイドラインに沿って作成（令和6年3月）**毎年見直しが必要（県議会に報告）**
- 患者数がコロナ前の水準に戻らない中、物価高騰等の影響を受けて**収支が急速に悪化**
- 当面の資金繰りのため、**一般会計から50億円を借り入れて財務強化**
- 経営改善の取組により、**令和12年度の純損益黒字化・借入金返済開始が目標**

当初計画の考え方

- 入外患者は**地域医療構想**に基づいて推計。入外単価は**同規模病院の上位層をベンチマーク**にして設定
- 給与費・材料費・経費は、**直近の給与改定・物価高騰を踏まえ算定**
- 収益の確保や費用の節減・見直し、各病院の取組など**県立病院の経営改善に向けた取組（効果額43.1億円）**を反映

今回見直しの内容

- ①入外患者・単価について**最新の動向**を反映するとともに、**令和8年度診療報酬改定**で現下の物価高を反映
- ②給与費・材料費・経費は、**想定を超える給与改定・物価高騰による影響を考慮**して算定方法を見直し
- ③経営環境の悪化を踏まえ、**“更なる経営改善の取組”（効果額5.5億円）**を反映
- ④**令和6年度2月補正予算（約12億円）及び令和7年度当初予算（約76.4億円）**における繰入金を反映
併せて、上記①～③や不採算医療における原価計算の結果等を踏まえ、令和8年度以降の繰入金も見直し

IV 「令和7年度宮崎県立病院事業会計予算」の概要

○収支計画【令和6年度見直し版】

《事業収支》 令和12年度の純損益黒字化を維持

(単位：百万円)

区 分	決 算					収支計画											
	平30	令元	令2	令3	令4	令5	令6	令7	令8	令9	令10	令11	令12	令13	令14	令15	
純損益	▲ 5	▲ 653	1,344	132	▲ 1,174	▲ 4,284	▲ 2,185	▲ 2,891	▲ 2,434	▲ 1,379	▲ 889	▲ 386	55	262	320	217	
経常収支	▲ 449	▲ 884	1,028	44	▲ 1,174	▲ 2,530	▲ 2,185	▲ 2,891	▲ 2,464	▲ 1,379	▲ 889	▲ 386	55	260	320	125	
《資金収支》						純損益黒字化											
償却前損益	664	316	2,240	1,339	2,101	▲ 250	53	▲ 276	▲ 51	1,225	1,567	1,963	2,179	2,366	2,384	2,230	
資本的収支	▲ 1,483	▲ 1,461	▲ 1,776	▲ 1,669	▲ 2,100	▲ 2,502	2,796	▲ 2,089	▲ 2,525	▲ 1,678	▲ 1,893	▲ 1,812	▲ 1,637	▲ 1,754	▲ 1,600	▲ 1,875	
資金収支	▲ 820	▲ 1,145	464	▲ 331	2	▲ 2,753	2,848	▲ 2,365	▲ 2,576	▲ 454	▲ 325	151	542	613	784	354	
賞与引当金等増減額	17	78	124	▲ 3	▲ 16	216	117	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
退職給付引当金	330	330	330	330	330	330	330	330	330	330	330	0	0	0	0	0	
実質的な資金収支	▲ 473	▲ 737	918	▲ 4	316	▲ 2,207	3,295	▲ 2,035	▲ 2,246	▲ 124	5	151	542	613	784	354	
《内部留保資金》 令和12年度の借入金返済開始を維持						借入金50億円						借入金返済開始2億円/年					
損益勘定留保資金残高	1,417	350	938	604	590	▲ 1,947	▲ 3,981	▲ 6,346	▲ 8,922	▲ 9,375	▲ 9,701	▲ 9,550	▲ 8,808	▲ 7,995	▲ 7,011	▲ 6,457	
一般会計借入金残高	0	0	0	0	0	0	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	4,800	4,600	4,400	4,200	
退職給付引当金残高	2,740	3,070	3,400	3,730	4,060	4,390	4,720	5,050	5,380	5,710	6,040	6,040	6,040	6,040	6,040	6,040	
損益勘定留保資金等残高	4,157	3,420	4,339	4,335	4,650	2,443	5,739	3,704	1,458	1,335	1,340	1,491	2,032	2,645	3,429	3,783	
《現金預金残高》 残高プラスを維持																	
現金預金残高	5,240	3,779	2,884	2,277	3,243	2,468	4,536	2,501	255	132	136	287	829	1,442	2,226	2,580	
《資本の部》						債務超過転落											
資本合計	6,777	6,124	7,468	7,600	6,426	2,142	▲ 43	▲ 2,934	▲ 5,368	▲ 6,748	▲ 7,637	▲ 8,023	▲ 7,968	▲ 7,706	▲ 7,386	▲ 7,169	
未処分利益剰余金	▲ 6,077	▲ 6,730	▲ 5,386	▲ 5,254	▲ 6,428	▲ 10,712	▲ 12,897	▲ 15,788	▲ 18,222	▲ 19,602	▲ 20,491	▲ 20,877	▲ 20,822	▲ 20,560	▲ 20,240	▲ 20,023	
《資金不足比率》 資金不足発生なしを維持																	
資金不足額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資金不足比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
※10%以上で起債手続は許可制となり「資金不足等解消計画」策定。20%以上で「経営健全化計画」策定（議決事項）。病院毎ではなく病院事業会計全体の値で判定																	
《一般会計負担金》																	
収益的収支	2,937	3,055	6,904	6,351	6,490	3,971	5,599	5,203	4,000	4,616	4,616	4,458	4,458	4,440	4,357	4,060	
繰入金	2,853	2,968	3,135	3,139	3,121	3,188	5,427	5,043	3,840	4,456	4,456	4,298	4,298	4,280	4,197	3,900	
補助金	84	87	3,769	3,212	3,369	783	172	160	160	160	160	160	160	160	160	160	
資本的収支	1,690	1,639	2,352	2,375	2,131	2,909	2,595	2,922	2,995	2,372	1,995	1,871	1,512	1,452	1,518	1,798	
繰入金	1,667	1,549	1,946	2,320	1,927	2,547	2,502	2,598	2,995	2,372	1,995	1,871	1,512	1,452	1,518	1,798	
補助金	23	90	406	55	204	362	93	324	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	4,627	4,694	9,256	8,726	8,621	6,879	8,194	8,125	6,996	6,988	6,611	6,330	5,970	5,892	5,875	5,859	
繰入金	4,520	4,517	5,081	5,459	5,048	5,734	7,929	7,641	6,836	6,828	6,451	6,170	5,810	5,732	5,715	5,699	
補助金	107	177	4,175	3,267	3,573	1,145	265	484	160	160	160	160	160	160	160	160	

新型コロナウイルス病床確保料含む

令6補正12億円

令7当初76.4億円

IV 「令和7年度宮崎県立病院事業会計予算」の概要

○収支計画【当初版（令和6年2月議会提出）】

《事業収支》

（単位：百万円）

区 分	決 算					収支計画											
	平30	令元	令2	令3	令4	令5	令6	令7	令8	令9	令10	令11	令12	令13	令14	令15	
純損益	▲ 5	▲ 653	1,344	132	▲ 1,174	▲ 4,934	▲ 2,577	▲ 2,454	▲ 1,593	▲ 1,461	▲ 837	▲ 269	58	216	296	386	
経常収支	▲ 449	▲ 884	1,028	44	▲ 1,174	▲ 3,233	▲ 2,577	▲ 2,454	▲ 1,593	▲ 1,461	▲ 837	▲ 269	58	198	296	293	
《資金収支》						純損益黒字化											
償却前損益	664	316	2,240	1,339	2,101	▲ 935	238	493	1,040	1,509	1,768	2,236	2,343	2,461	2,567	2,687	
資本的収支	▲ 1,483	▲ 1,461	▲ 1,776	▲ 1,669	▲ 2,100	▲ 2,623	2,556	▲ 2,264	▲ 2,756	▲ 2,020	▲ 2,051	▲ 1,943	▲ 1,693	▲ 1,943	▲ 1,840	▲ 2,264	
資金収支	▲ 820	▲ 1,145	464	▲ 331	2	▲ 3,558	2,794	▲ 1,771	▲ 1,716	▲ 511	▲ 283	292	650	518	727	423	
賞与引当金等増減額	17	78	124	▲ 3	▲ 16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
退職給付引当金	330	330	330	330	330	330	330	330	330	330	330	0	0	0	0	0	
実質的な資金収支	▲ 473	▲ 737	918	▲ 4	316	▲ 3,228	3,124	▲ 1,441	▲ 1,386	▲ 181	47	292	650	518	727	423	
《内部留保資金》						借入金50億円 借入金返済開始2億円/年											
損益勘定留保資金残高	1,417	350	938	604	590	▲ 2,968	▲ 5,174	▲ 6,945	▲ 8,661	▲ 9,172	▲ 9,455	▲ 9,163	▲ 8,313	▲ 7,595	▲ 6,668	▲ 6,045	
一般会計借入金残高	0	0	0	0	0	0	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	4,800	4,600	4,400	4,200	
退職給付引当金残高	2,740	3,070	3,400	3,730	4,060	4,390	4,720	5,050	5,380	5,710	6,040	6,040	6,040	6,040	6,040	6,040	
損益勘定留保資金等残高	4,157	3,420	4,339	4,335	4,650	1,422	4,546	3,106	1,720	1,538	1,585	1,878	2,527	3,045	3,772	4,195	
《現金預金残高》																	
現金預金残高	5,240	3,779	2,884	2,277	3,243	15	3,139	1,698	312	131	178	470	1,120	1,638	2,365	2,787	
《資本の部》						債務超過転落											
資本合計	6,777	6,124	7,468	7,600	6,426	1,492	▲ 1,085	▲ 3,539	▲ 5,131	▲ 6,593	▲ 7,430	▲ 7,699	▲ 7,641	▲ 7,425	▲ 7,130	▲ 6,743	
未処分利益剰余金	▲ 6,077	▲ 6,730	▲ 5,386	▲ 5,254	▲ 6,428	▲ 11,362	▲ 13,939	▲ 16,393	▲ 17,985	▲ 19,447	▲ 20,284	▲ 20,553	▲ 20,495	▲ 20,279	▲ 19,983	▲ 19,597	
《資金不足比率》																	
資金不足額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資金不足比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
※10%以上で起債手続は許可制となり「資金不足等解消計画」策定。20%以上で「経営健全化計画」策定（議決事項）。病院毎ではなく病院事業会計全体の値で判定																	
《一般会計負担金》																	
収益的収支	2,937	3,055	6,904	6,351	6,490	3,950	4,362	3,986	3,882	3,742	3,669	3,628	3,604	3,584	3,576	3,553	
繰入金	2,853	2,968	3,135	3,139	3,121	3,200	4,223	3,847	3,743	3,603	3,530	3,489	3,465	3,445	3,437	3,414	
補助金	84	87	3,769	3,212	3,369	750	139	139	139	139	139	139	139	139	139	139	
資本的収支	1,690	1,639	2,352	2,375	2,131	2,546	2,641	2,443	2,829	2,014	1,847	1,746	1,277	1,341	1,454	1,715	
繰入金	1,667	1,549	1,946	2,320	1,927	2,534	2,502	2,443	2,829	2,014	1,847	1,746	1,277	1,341	1,454	1,715	
補助金	23	90	406	55	204	12	139	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	4,627	4,694	9,256	8,726	8,621	6,496	7,003	6,429	6,711	5,756	5,516	5,375	4,881	4,925	5,029	5,268	
繰入金	4,520	4,517	5,081	5,459	5,048	5,734	6,725	6,290	6,572	5,617	5,377	5,235	4,742	4,786	4,891	5,129	
補助金	107	177	4,175	3,267	3,573	762	278	139	139	139	139	139	139	139	139	139	

新型コロナウイルス病床確保料含む